

魚介が人気の大浜 30周年

命がけの毎日

今治の新鮮な海鮮料理や仕出しで、地元だけではなく観光客からも人気の「大浜」(大浜)で、開店当初

「二」もオープン。「まだ、夢の途中にある」と話す渡部さんが尊敬する人はFC今治のオーナー岡田武史さんと歌手の矢沢栄吉さん。「いつも前向きで、生き方がカッコいい。私も岡田さんと共に今治を盛り上げた」と笑顔で話します。

「夢を持ち、前向きに」渡部さん

町1がこのほど、30周年を迎えました。

は厳しい状況が続きました。30年前、現在の場所とは違う峠の途中に店を構えるも、半年間は客が全く来ませんでした。立地が悪く、30人しか入らない小さな店先を通り行く人が「こんなお店、すぐに潰れるよ」と話す声もよく耳にしました。

時でも、満足して帰ってからおうと誠心誠意対応しました。何より渡部さんの作る新鮮で

夢を叶え、居酒屋「夢



▲大将の渡部一彦さん(右)と息子の健也さん



▲自慢の天然鯛

「悔しかったが、私には他の仕事はできなかった」と大将の渡部一彦さん(61)。19歳の時、バイク事故で4ヶ月入院。自由に動かせるのは左腕だけとな

り、料理で生きると覚悟を決め、店をもった渡部さん。店に来た客が一人の繁盛店に。そして18年前、今ある店舗に移転。現在では息子の健也さん(31)も板前となり、共に店を盛り上げています。また昨年には、趣味の店をもつという長年の夢を叶え、居酒屋「夢